

会 議 録

- 議事内容 2024年度 3月定例教育委員会
- 日 時 令和7年3月19日（水）13：30～16：20
- 場 所 4階会議室4－1
- 出席者 教 育 長 小西博泰
教 育 委 員 藤本真理・石原友紀・酒井秀彦・加納昌樹
事 務 局 入江教育管理部長・藤井教育指導部長
松田教育総務課長・市橋いきいき社会創造課長
竹内スポーツ振興課長・粕谷好古館副館長
教育総務課 小畑

■〔会議の内容〕

1 開会あいさつ

・教 育 長

2 前回議事録確認

（全委員一致で承認）

3 報告事項

・令和6年度主要事業の進捗状況の説明及び教育委員からの意見聴取

■〔学校教育課関連〕

①第Ⅲ期教育振興計画の具現化【教育課程管理】

（進捗状況）

- ・夢と希望の教育リーフレット2025版の作成を進めており、完成に近づいている。
- ・「新たな幼稚園」プロジェクトの推進においては、新たな魅力づくりのリーフレットの作成を進めている。
- ・年間の授業時数等の確認をした。授業時数等は、概ね足りている。

（今後の予定）

- ・来年度のGIGAスクールプロジェクトに係る児童生徒及び教師のGoogleアカウントの更新準備を進めていく予定である。
- ・「新たな幼稚園」プロジェクトの推進においては、新たな魅力づくりとして出されたアイデアを、できる限り具現化する方向で進めたい。
- ・コミュニティスクールの運用開始に伴い、令和7年度教育課程の作成を進めていく予定である。
- ・特別支援学級には入級しないが、支援が必要な子どもたちには、定期的に必要

なトレーニングをする「通級指導」が行われている。令和7年度は、小学校に1名、中学校に1名の教員を配置し、「通級指導」を実施する。

②「チーム学校」を踏まえた学校組織マネジメントの強化とリスクマネジメント【危機管理】

(進捗状況)

- ・学校組織の見直しとして、「チーム担任制」「40分授業」等が部分的に取り入れることはできないか、各校で研究を進めている。
- ・4号報告については、DVや虐待等、家庭でのトラブル案件が増えてきており、懸念している。

③人材育成と働き方改革【人的管理】

(進捗状況)

- ・令和7年度の人事は、ほぼ確定しており、3月21日に内示を行う予定である。
- ・「チーム担任制」等の新たな教育システムの研究を進める学校がある。
- ・勤務時間を把握及び管理について、令和6年度の超過勤務時間は、令和5年度より若干増えている。令和7年度は、勤務時間管理の徹底を図る。

④学校教育課情報

1 市の取組

- 3月4日 校長会
- 3月21日 市教職員 異動内示
- 3月28日 小野市教職員感謝状贈呈式

2 学校の取組

- 3月12日 県立高校一般入試
- 3月14日 中学校 卒業式
- 3月17日 幼稚園 卒園式
- 3月18日 特別支援学校 卒業式
- 3月21日 小学校 卒業式
- 3月24日 小・中・特別支援学校 修了式
- ◆到達度テストの分析・フィードバック

3 新年度の予定

- 4月1日 小野市教職員辞令交付式
- 4月7日 小・中・特別支援学校 始業式
中学校 入学式

- 4月 8日 小学校 入学式幼稚園卒園式
- 4月 9日 特別支援学校 入学式
- 4月10日 幼稚園 入園式
- 4月12日 小野中 学習参観（PTA総会）
- 4月17日 全国学力・学習状況調査（質問紙のみ18日）
- 4月19日 小野南中・旭丘中・河合小中 学習参観（PTA総会）
- 4月26日 小学校（河合小を除く） 学習参観（PTA総会）

4 学校の状況等

- 2月 4号報告4件（いじめ2件）
- 2月の不登校の状況（ ）内は前年数値
小学校19名（25名）、中学校86名（93名） 合計105名（118名）

生徒指導全般にわたって、児童生徒の心身の状況の把握に努め、未然防止・早期発見・早期対応・連携をキーワードに取り組む。

■【説明事項に対する教育委員からの照会及び意見】

Q：Google アカウントの更新とは、いったい何をするのか。（教育委員）

A：GIGAスクールプロジェクトにおいて、児童生徒一人に1台のタブレット端末が導入されており、小野市では、Google 社が提供する Chrome OS を搭載した Chromebook を使用している。児童生徒は一人に1つの Google アカウントを持っており、そのアカウントには児童生徒の情報が入っている。そのため、学年やクラスが変わると、その情報を更新する必要がある。（事務局）

Q：グルーピングを変えるというイメージなのか。（教育委員）

A：そのとおり。アカウントには、シングルサインオンという仕組みで、使用するアプリが紐づけされているため、そのアプリの情報も更新する必要がある。また、教職員のアカウントについても同様に更新する必要がある。（事務局）

Q：アカウントの更新作業は、誰が行うのか。（教育委員）

A：学校からアカウント情報を挙げてもらい、学校教育課の担当職員が確認し、更新する。組織の変更等は、連携している業者に依頼している。（事務局）

Q：アカウントの更新作業の担当職員は、何人いるのか。（教育委員）

A：1人である。新入生のアカウント作成、転入や転出、名前の変更等は手作業になるが、かなり簡素化し、自動でできるようにしている。（事務局）

Q：小野中学校の学習参観日が4月12日ということであるが、入学式が終わってからの期間が、今までになく短いように思うがどうか。(教育委員)

A：小野市は、入学式が終わった2週間後に学習参観を実施している学校が多い。入学式の1週間後に学習参観を実施しても、特に問題はない。(事務局)

Q：旭丘中学校の卒業式に参列した。式次第は、コロナ以前に戻っているようであったが、式の時間が短くなっているように感じた。コロナ以前と何が変わったのか。(教育委員)

A：小野南中学校は、一人ずつ名前を読み上げて起立し、クラスの代表に卒業証書を手渡ししている。コロナ以前は、一人ずつ卒業証書を手渡ししていたので、その時間が短縮されているのだと思う。(教育委員)

A：小学校は、現在も一人ずつ卒業証書を手渡ししているが、時間が短縮された要因としては、歌う曲数を減らしたことや、「呼びかけ」を簡素化したことが挙げられる。(事務局)

A：来賓を呼ばないことにより、来賓紹介や来賓挨拶の時間がなくなったことが、一番大きな要因だと考えられる。時間が短くなっても、子どもたちと関わりが深い保護者や教職員で送り出す、良い卒業式が実施できていると感じる。(教育長)

Q：卒業式に参列された感想は、ほかにはないか。(教育長)

A：卒業式は体育館で実施するため、寒いイメージを持っていた。しかし、小野中学校の体育館は、すきま風もなく、大型の温風器を使用しており快適であった。(教育委員)

A：小野南中学校では、不登校の子どもたちの卒業式を、別の時間帯にされていた。サポートルームがあるおかげで、子どもたちが登校しやすくなっていると聞いた。幼稚園の卒園式では、幼稚園を卒園したOBの方々が自主的に託児をするという伝統が25年以上続いていると聞いた。この伝統も、幼稚園の魅力の1つだと実感している。(教育委員)

A：毎年、卒業式に参列する父親が増えていると聞いている。今回参列した旭丘中学校の卒業生は、100名を少し下回る人数であったが、保護者が150名以上参列したとのことであった。近年、運動会が午前中開催になり、お弁当も持参しなくなったため、祖父母の参加できる行事が減っている。そのことが、卒業式や入学式における保護者や祖父母の人数の増加に繋がっているのではないかと感じる。(教育委員)

A：共働き家庭が増え、少子化が進み、祖父母が孫の子育てを手伝うケースも増えている。また、コミュニティスクールが導入されることも視野に入れると、不審者対策を考慮しつつ、例えば、祖父母や地域の方々に今現在の教育を見に来てもらう機会を作ってもよいかもしれない。(教育長)

■〔教育総務課関連〕

①おの幼稚園整備事業

(進捗状況)

- ・新幼稚園整備工事の進捗率は、5.93%で順調に進んでいる。現在、内装・外装の解体、躯体・基礎の解体、杭の引抜き作業を行っている。
- ・3月11日の10時から、起工式を行った。

②学校施設長寿命化対策事業

●旭丘中学校

(進捗状況)

- ・体育館建替工事設計業務は、進捗率100%で完成しており、4月以降入札及び発注業務に着手する予定である。
- ・仮設校舎の解体作業も終了しており、3月25日に完了検査を行う予定である。

●河合中学校

(進捗状況)

- ・設計について、予算の確保はできており、3月26日に議会の承認をいただき、4月以降入札及び発注業務に着手する予定である。

③学校施設バリアフリー化整備事業

(進捗状況)

- ・市場小学校エレベーター設置工事实施設計業務の進捗率は100%で、完成しており、4月以降入札及び発注の手続きを進める予定である。

④学校体育館空調設備整備事業

(進捗状況)

- ・学校体育館空調整備工事設計・工事監理業務委託（その1）の進捗率は24.9%で、順調に進んでいる。

(今後の予定)

- ・3月14日、学校体育館空調整備工事設計・工事監理業務委託（その2）の入札を行い、業者が決定している。4月3日、各学校の現地調査を行う予定にしている。
- ・先行する中学校については、4月以降工事の入札・発注を行う予定である。

⑤教育総務課情報

1 学校施設工事等関係

○小野小・小野中学校空調更新工事設計業務委託

令和6年6月25日入札落札 11,550,000円

宮永建築設計事務所 令和6年6月28日～令和7年3月21日

→予定どおり、3月21日に設計が完了し、4月～5月に工事の発注及び入札を行う予定である。

○特別支援学校プールろ過機更新・市場小学校ろ材交換工事

令和6年11月27日入札落札 9,768,000円

三輪設備 令和6年12月2日～令和7年4月30日

→1月20日、現地調査を行い、3月下旬から4月末で工事を行う予定である。

2 その他

○中兵庫信用金庫（丹波市氷上町）から、「公立小・中学校生の育成のために役立ててほしい」と現金の寄附申出があった。寄贈額は約30万円で、4月に贈呈式を行う予定である。

○小野交通安全協会及び小野市防犯協会から、新小学校1年生に対して、ランドセルカバーと防犯ブザーが寄贈される。贈呈式は、4月4日（金）に行う。

■【説明事項に対する教育委員からの照会及び意見】

Q：工事等の進捗率は、基本的に月末時点での進捗率と考えてよいのか。（教育委員）

A：そのとおり。（事務局）

■【いきいき社会創造課関連】

①小野市詩歌文学賞・短歌フォーラム事業

○第17回小野市詩歌文学賞・第36回上田三四二記念「短歌フォーラム」
（進捗状況）

- ・当日配布する短歌冊子を作成しており、最終段階に入っている。
- ・3月14日、短歌フォーラムの業者（エクラ・関西ディレクト）との打ち合わせを行っている。

（今後の予定）

- ・例年は6月に開催しているが、会場であるエクラの改修があるため、第17回小野市詩歌文学賞・第36回短歌フォーラムについては、4月26日に開催する予定である。

②いきいき社会創造課情報

1 事業報告

〔いきいき社会創造係〕

○小野市青少年育成運動推進委員会（研修会）

日 時：2月25日（火）19時00分～21時00分

場 所：小野市役所 4階 4－1会議室

演 題：青少年を取り巻く環境について

講 師：市民安全部 安全安心推進員 秦 隊長

○令和6年度小野市子ども会連絡協議会総会

日 時：3月6日（火）19時00分～19時40分

場 所：小野市役所 4階 4－1会議室

内 容：第1号議案 令和6年度事業報告

第2号議案 令和6年度決算報告

第3号議案 会計監査報告

第4号議案 市子連の解散について

→第1号～4号議案については、すべて承認

○東播磨文化フェスティバル

日 時：3月8（土）13時30分～

場 所：県立嬉野台生涯教育センター 講堂

出演者：播州小野太鼓

〔図書館〕

開催日・期間	事業名	内容
2月14日（金） ～2月28日（金） （応募券配布）	雑誌の付録プレゼント	応募期間中に資料20点借りられた方に カウンターで応募券を渡す。 抽選は3月1日（土）に実施
2月26日（水） ～3月24日（月）	自殺対策強化月間展示	自殺対策強化月間に合わせ、「こころをつ なぐ」をテーマに関連本を展示

〔好古館〕

開催日・期間	事業名	内容	入館者数
11月23日（土） ～5月25日（日）	企画展「ザ・昭和のく らしー小野市70年 のあゆみー」	小野市制70周年を記念し て、関係資料や写真で小野市 の70年を振り返り、これか らの小野市の姿を考える	9,473人 ※3月5日現在

1月25日（土） ～3月30日（日）	第14回ビッグひな まつり	好古館恒例のひなまつりを開 催する。今年度は、過去最大 83組702体のひな人形を 展示・紹介する	8, 581人 ※3月5日現在
3月 2日（日）	陣屋まつり 十二単・束帯着付体 験	陣屋まつりの会場で、十二単・ 束帯の着付体験を行う	6組12人
3月 2日（日）	陣屋大茶会 （市民大茶会）	陣屋まつりの開催に合わせ、 好古館茶室「柳風亭」で茶会を 開催 ※小野市茶道協会自主事業	170人
3月12日（水）	河合中学校歴史ウオ ーク	好古館職員の案内により、河 合中学校7年生が4班に分か れ、河合中学校区内の歴史ス ポットを巡る。	50人
3月13日（木）	令和6年度第2回 文化財保護委員会	令和6年度好古館及び文化財 保護事業報告及び協議	10人

〔コミセン〕

○地域づくり協議会事業

地区	開催日・期間	事業名	内容	参加人数
かわい	2月 1日（土）	うたごえ広場	高齢者を対象とした 交流事業。アコーデ ィオンの演奏で懐か しい歌謡曲を歌う	30人
	2月21日（金）	安全・安心セミナー （講演会）	演題：青少年を取り 巻く環境 講師：秦 亮人氏 SNSによる犯罪防 止事例、地域の防犯 活動の成功事例	30人
きすみの	2月 2日（日） ～2月14日（金）	「きすみのの元気 み～つけた！」写真 展	きすみの祭など、来 住地区の風景、人、 行事などをテーマに 募集した写真の展示 を行う	60人

いちば	2月18日（火）	独居老人等昼食提供 支援事業	独居高齢者に昼食、 アトラクションの場 を提供し、相互の交 流を深める	46人
下東条	2月13日（木）	第4回高齢者スポー ツグラウンドゴルフ 大会	高齢者の健康づくり と地域の親睦交流を 図る	120人

○コミセン自主事業

地区	開催日	事業名	内容	参加人数
おの	2月 1日（土） 8日（土） 15日（土）	ナディの世界一楽 しいフィットネス 教室～ウインター バージョン～	一般を対象としたフィ ットネス教室	各日 40人
	2月 6日（木） 20日（木）	脳活性・身体と心 「らく楽講座」	18歳以上を対象とし たパステル和アート教 室、ミュージックケア	各日 11人
	2月13日（木）	筆文字アート教室	18歳以上を対象とし た筆文字基礎を習う教 室	8人
	2月 2日（日） 9日（日） 16日（日）	子ども将棋教室	小学生を対象とした将 棋教室	各日 10人
かわい	2月 1日（土） 15日（土）	子ども書道教室	小学生を対象とした硬 筆と毛筆の教室	21人
いちば	2月 2日（日）	手作りおみそ教室	一般対象講座。講師指導 のもと、各自約5kgの みそを作る	16人
	2月16日（日）	レインボーカフェ	サークル生、町別ヒュー マンライフ推進員が参 加した人権学習会	51人
おおべ	2月 1日（土）	サークル人権学習 会	「昭和歌謡を楽しむ」 ※デジタル社会での分 断を防ぎ、昭和の良さを 歌から見直す	50人
	2月 1日（土） 15日（土）	子ども書道教室	小学生を対象とした硬 筆と毛筆の教室	26人

	2月 1日（土）	我が家だけの味！ 手作りおみそ教室	一般対象講座。講師指導のもと、各自約5kgのおみそを作る	18人
	2月16日（日）	おとなの未来塾②	Chat-GPT や Gemini に代表される生成系 AI を利用する際の基礎知識を学び、生成 AI に与える指示や実際に利用する際の注意点についても触れながら、いくつかの実演を行う	34人

2 今後の予定

〔いきいき社会創造係〕

○小野市文化連盟総会

日 時：4月19日（土）14時00分～

場 所：うるおい交流館エクラ 大会議室B

〔図書館〕

開催日・期間	事業名	内容
2月26日（水） ～3月31日（月）	「音を楽しむ」展示	クラシック、ロック、童謡など、様々なジャンルの音楽の本だけでなく、音に関する本や小説などを集めて展示する

〔好古館〕

開催日・期間	事業名	内容
4月 6日（日）	さくら茶会	好古館東側庭園「柳風園」で桜を鑑賞しながら茶道を体験する
4月12日（土） ～5月18日（日）	端午の節句飾り	男の子の成長を願う端午の節句飾りを大規模に紹介する
4月19日（土） ～5月18日（日）	企画展「歌人・上田三四二 ～生涯と業績～」	小野市詩歌文学賞・短歌フォーラムの開催に合わせ、小野市出身の歌人で文学者の上田三四二の業績を紹介する

〔コミセン〕

○地域づくり協議会事業

地区	開催日・期間	事業名	内容
おの	3月 2日（日）	小野陣屋まつり	小野藩大名行列、大抽選会、こどもビンゴゲーム大会、瓦せんべいプレゼントほか 参加者：4,000人
おおべ	2月後半 ～3月中旬	おおべ逆さ桜ポスター 掲示事業	地域づくりを中心に地域住民がポスター500枚を地区の店舗等に掲示する
	3月22日（土） ～4月12日（土）	おおべ逆さ桜写真展	おおべ逆さ桜が見られない方々への配慮として、写真等を現地で一定期間展示する

○地域づくり協議会総会 ※小野地区は、未定

4月15日 河合地区
16日 大部地区
22日 市場地区
23日 来住地区
25日 下東条地区

○コミセン自主事業

地区	開催日	事業名	内容
きすみの	3月 5日（水）	短期講座「相続と遺言書について知ろう」	相続登記申請に関する内容や注意点等を神戸地方法務局職員が説明する
おおべ	3月 1日（土） 15日（土）	子ども書道教室	小学生を対象とした硬筆と毛筆の教室
下東条	3月 4日（火）	シニアのためのスマホ教室	高齢者がスマホを使ったコミュニケーションアプリの操作方法を学ぶ教室

■【説明事項に対する教育委員からの照会及び意見】

Q：好古館の「ビッグひなまつり」を見に行った時、初節句の赤ちゃんを連れた家族が2組、写真撮影をされていた。そういった楽しみ方もあるのだなと微笑ましい気持ちになった。（教育委員）

A：コロナ禍以降、「ビッグひなまつり」で、初節句の記念写真を撮られる方が、増えてきている。（事務局）

Q：たくさんのひな人形をどのように飾って、どのように片付けているのか気になっている。（教育委員）

A：飾る時は、1日7名程度のボランティアの方に手伝っていただく。玄関を入った正面の部分は、おおよそ2日間かかっている。どの人形をどこに飾るのかは、あらかじめ職員が決めており、順番に出さないと人形が混ざってしまうため、職員が指示しながら、手伝っていただいている。どちらかというと、飾る時より、片付けの方が大変である。（事務局）

Q：アナログであるが、衣装をたくさん持っているタレントが、靴箱に靴のポラロイド写真を貼って、中身がわかるように片付けしているとテレビで見たことがある。（教育委員）

A：同様に、片付け用の箱には、印刷した写真を入れ、人形には整理番号を付けている。整理番号ごとに、箱数や箱の内容物についてファイルを作成し、管理している。（事務局）

Q：江戸時代等の古い人形も、生き生きとして保存状態が良いところが、素晴らしい。（教育委員）

A：思い出が多い人形ほど、大切に保管されていたため、新しい人形と見比べても遜色がないくらい綺麗な状態で残されている。好古館での保管方法については、薄紙に包んで箱にしまい、人形用の防虫剤を入れておく程度で、特別なことはしていない。（事務局）

Q：湿気等は大丈夫か。（教育委員）

A：幸いにも、好古館は、収蔵庫が2階にあるため、湿気が溜まって困ることはない。（事務局）

Q：「ビッグひなまつり」の飾りを見て、自宅に置いてあるひな人形を寄附したいと申出の方はいるのか。（教育委員）

A：寄附申出は多い。特に昭和40～50年代のひな人形の寄附申出が多い。現在は、収蔵スペースがないため、お断りしている。（事務局）

■【スポーツ振興課関連】

①学校保健体育事業の推進

（進捗状況）

- ・2月3日～7日に実施した第2回ひまわりカードによる朝食摂取調査結果を集計している。（別紙参照）

【総評】

「バランスのよい朝食摂取率」「ごはん（米飯）朝食摂取率」「5日間睡眠時

間確保達成率」については、前回より上がっており、子どもたちが自ら記載できるような形にひまわりカードをリニューアルした成果が出ていると考えている。

②第11回小野ハーフマラソン2024

(進捗状況)

- ・3月4日、第3回実行委員会を開催し、改善項目を検討・協議している。

【主な改善項目】

- スタッフ用駐車場として、イオン小野店の屋上駐車場を借りていたが、現在、閉店のため借りることができない。代替駐車場として、大池総合公園内の陸上競技場に準備する予定である。
- 前回参加賞のソフトボトルが好評であったため、今回の参加賞もソフトボトルにしたところ、「2年連続で同じものは不要」という意見が多かった。次回、参加賞を変更する方向で進めている。

③スポーツ振興課情報

1 社会体育

○第3回小野ハーフマラソン実行委員会

日 時：3月4日（火）18時30分～

場 所：うるおい交流館エクラ 大会議室

○第13回小野アルプス縦走ハイキング

日 時：3月15日（土）9時30分受付開始 10時00分開会

場 所：スタート（神戸電鉄・JR加古川線栗生駅）

ゴール（白雲谷温泉ゆびか）

募 集：1月14日（火）～2月12日（水）定員300名（先着順）

参加費：無料（白雲谷温泉ゆびか入浴料割引券を参加者全員にプレゼント）

駐車場：加古川上流浄化センター（150台）

■【説明事項に対する教育委員からの照会及び意見】

Q：ひまわりカードについての意見はないか。（教育長）

A：今回、ひまわりカードに「睡眠時間確保」が導入されたことによって、早く寝るよう子どもに促すきっかけができ、親としてはありがたい。（教育委員）

4 議案

議案第2号 小野市学校運営協議会規則の制定について（学校教育課）

学校運営協議会制度を導入するにあたり、事業を適正かつ円滑に実施するため、小野市学校運営協議会規則を制定する。（別紙詳細）

議案第 3 号 小野市教育サポートセンターの設置に関する規則の制定について
(学校教育課)

「教育サポートセンター」の設置目的、位置、事業内容等を明確にすることにより、さらなる組織的支援の強化を図るため、小野市サポートセンターの設置に関する規則を制定する。(別紙詳細)

議案第 4 号 小野市文化財保護委員の委嘱について (いきいき社会創造課)

小野市文化財保護条例第 18 条第 2 項で規定する委員の任期(2 年)が、令和 7 年 3 月 31 日で満了となるため、新たに委員を委嘱する。(別紙詳細)

議案第 5 号 小野市学校歯科医の委嘱について (スポーツ振興課)

学校保健安全法第 23 条に基づき、辞任に伴い欠員が出る小野市学校歯科医について、後任を新たに委嘱する。(別紙詳細)

■【教育委員からの照会及び意見】

Q : 議案第 2 号は、学校評議員制度を置換えるということではなく、学校評議員制度を廃止し、新たに学校運営協議会制度を導入し、学校運営協議会委員を任命するという認識でよいのか。(教育長)

A : そのとおり。(事務局)

A : 附則に、「学校管理運営規則の学校評議員制度は廃止する」の文言をいれておくと、わかりやすくなるのではないかと。(事務局)

Q : 学校運営協議会委員に報酬はあるのか。(教育長)

A : 報酬はある。金額は条例で決定している。(事務局)

A : 小野市は、委員会の委員等の報酬および費用弁償に関する条例で、報酬額を定めている。学校運営協議会委員の報酬額の設定根拠については、小野市において業務内容が同種である委員報酬に準えて決定していると考えられる。(事務局)

Q : 議案第 4 号で、新しく任命された文化財保護委員の出水(でみず)氏の講演を聞く機会はあるのか。(教育委員)

A : 以前、明治 11 年に起きた近衛兵の反乱事件「竹橋事件」の関連で、小野市で講演をしていただいたことがある。今後、好古館の行事として、講演会等も計画していきたい。(事務局)

(議案第 2 号～5 号において、全委員一致で承認)

5 協議事項

○令和 6 年度事業評価について(各課)※別紙詳細

＜教育の点検と評価＞

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の規定に基づき、教育委員会は毎年、教育行政事務の管理及び執行状況について、点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに公表する。

＜教育の実践と評価＞

小野市では、教育現場、スポーツ・文化施設の事業、取組に関する計画と状況を「教育の実践と評価」として報告書にまとめ、冊子を作成し、議会に提出するとともに、ホームページで公表している。

■【教育委員からの照会及び意見】

学校教育課

Q：事業評価について

A：教育用語や専門性が高い用語を使用している箇所が見受けられる。一般用語に置換え、括弧書きで説明を追加する等、わかりやすい表現に変更した方がよい。
(教育長)

A：今年度、学校にサポートルームを設置した成果が表れ、不登校児童生徒数が初めて減少方向に向かったことは、評価できる。評価の部分が控えめであるため、もう少し肉付けした方がよい。(教育委員)

A：川島隆太教授講演会で、今年度、初めて中学2年生に向けた講演を実施した。小学5年生と中学2年生の2段階えにする理由が心に響いたので、評価の欄に追加していただきたい。(教育委員)

Q：夢と希望の教育の推進の課題について、「家庭学習の充実」が一番前に記載しており、昨年度と順番が異なっていた。これは、優先順位を反映しているのか。(教育委員)

A：そのとおり。次年度は、「家庭学習の充実」を最優先して取り組んでいきたいと考えている。(事務局)

教育総務課

Q：事業評価について

A：学校施設長寿命化対策事業の評価で、「特に大きな事故やトラブルもなく」の部分に「特に大きな事故や騒音・ほこり等のトラブルもなく」等、具体的な内容を追記した方がよい。(教育委員)

A：新幼稚園整備事業の評価で、「建物規模の縮小なども踏まえた実施設計」とあるが、建物規模を縮小したことだけが評価ではないため、脳科学とリンクさせた設備や、工夫された設計箇所等について盛り込んだ方がよい。(教育委員)

いきいき社会創造課

Q：事業評価について

A：小野市詩歌文学賞・短歌フォーラム事業の課題で、「SNSを利用して募集を呼びかける」等、具体的な対策を追記した方がよい。（教育委員）

A：図書館事業の課題で、システム更新による変更点を周知する対象を、例えば「地域の方はもちろん学校へも」等、追記した方がよい。（教育委員）

Q：毎年、事業名が変更になっているが、理由はあるのか（教育委員）

A：いきいき社会創造課は、イベントが多く、他課のように継続した事業がない。そのため、基本的には主要事業で挙げているものを選択している。（事務局）

スポーツ振興課

Q：事業評価について

A：「ひまわりカード」活用による朝食摂取率調査の課題で、「食育効果をさらに保護者にPRし」について、YouTube 動画や川島教授のショートセミナー等、具体的なPR方法を明記し、保護者への啓発を呼びかけた方がよい。（教育委員）

Q：小野ハーフマラソン開催事業の評価に、昨年度はリピート率が掲載されていたが、今年度は掲載されていない。リピート率が高いことは、人気があるということであるため、掲載した方がよい。（教育委員）

A：今回、共催事業者から数値が挙がってきていないため、記載していなかった。共催事業者を確認し記載する。（事務局）

○部活動の地域展開について（スポーツ振興課）※別紙詳細

＜拠点校方式とは＞

複数の学校の児童生徒が、特定の「拠点校」に集まり、合同で活動を行う仕組みである。この方式により、指導者や練習環境を効率的に活用できるため、児童生徒は、より充実した指導を受けることができ、教員の負担軽減にもつながる。

＜どのように変わるのか＞

令和8年度	令和9年度 総体及びコンクール終了後
学校ごとの部活動	・すべての運動部が、拠点校チーム（1～2チーム）になる（吹奏楽部も、拠点校方式） ・教員と部活動指導員が、複数体制で指導 ・拠点校チームとして、大会に参加

■【教育委員からの照会及び意見】

Q：保護者に配布するリーフレットの中で、令和9年度からの部活動場所として平日の水曜日が拠点校と記入されている。これに対して拠点校への交通手段や活動時間の有無等を懸念して、保護者の方々が混乱されるのではないか。（事務局）

A：現時点で、どの部活動が、どこを拠点校にするのか決定していないため、確かに保護者は不安になるかもしれない。「拠点校」という表記ではなく、「合同練習」に変更してはどうか。（教育委員）

A：水曜日の授業を5時限に変更する方向で、拠点校での活動にしているが、現時点では、5時限に変更できるかどうか未定であり、6時限であれば、拠点校での活動はできないため、「自主練習 or 合同練習」という表記の方がよいかもしれない。（事務局）

A：保護者は、部活動が拠点校方式に変更になるという具体的な説明は、受けていないため、「部活動がなくなる」と認識されている方もいる。できれば、部活動は無くなるのではなく、形を変えて続いていくのだということを説明したうえで配布する方が、より安心されるのではないかと思う。（教育委員）

6 次回定例教育委員会予定

4月16日（水）13時30分～ 4階会議室4－1

5月21日（水）13時30分～ 4階会議室4－1

7 閉会あいさつ 教育長